

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	最終予算額	決算額
		目	2 社会福祉事業費	38,474千円	38,260千円
担当課決算額				38,474千円	38,260千円

○社会福祉協議会補助金事業 29,108千円  
社会福祉活動の拠点である社会福祉協議会に補助金を交付し福祉活動の推進を図りました。

社会福祉センター管理費	10,170,000円
社会福祉協議会人件費	17,363,000円
ふれあいのまちづくり事業	675,000円
さわやか福祉基金事業	900,000円

○民生委員活動事業 3,516千円  
低所得、高齢者、母子世帯などの実態把握と援助活動、児童の保護など、地域福祉活動の組織的推進と指導の強化を図りました。

民生児童委員 62名 主任児童委員 3名

報償費	会長他64人分	2,617,292円
旅費	普通、特別旅費	12,100円
費用弁償	民生委員研修会	1,100円×41回=45,100円
需用費	消耗品費(福祉含む)	53,920円
役務費	通信運搬費(福祉含む)	40,000円
負担金	民生委員中部民生委員協議会	162,500円
補助金	民生児童委員協議会補助金	585,000円

○特別養護老人ホーム建設資金施設利子補給等補助金 3,457千円  
特別養護老人ホーム利子補給補助金に対する助成を行いました。

百寿苑建設資金利子補給補助金	1,159,200円
みどり園償還利子補給補助金	1,320,000円
みどり園償還利子補給増築補助金	977,500円

○各種団体育成補助金事業 919千円

- ・町遺族連合会補助金 800,000円  
町合同慰霊祭を開催するとともに、県遺族大会参加など遺族の福利厚生に努めました。
- ・町原爆被害者健康診断補助金 37,000円
- ・鳥取県社会福祉協議会負担金 82,000円

○町内在住外国人・障害者特別給付金事業 900千円  
無年金者となっている在住外国人の高齢者及び障害者に対して特別給付金を給付しました。  
対象3人

町内在住外国人高齢者	2人分	25,000円/月	600,000円
障害者特別給付金	1人分	25,000円/月	300,000円

○生活困窮者灯油助成事業 360千円  
原油価格高騰に伴う灯油代の値上げ対策として在宅の生活保護世帯を対象に助成金を配布しました。

在宅生活保護世帯 72件  
1世帯 5,000円 × 72件 = 360,000円



款	3 民生費	項	1 社会福祉費	最終予算額	決算額
		目	6 老人福祉費	95,541千円	94,261千円
担当課決算額				95,541千円	94,261千円

○老人福祉施設入所措置事業 9,943千円  
 自宅に於いて養護を受ける事が困難な65歳以上の方、及び介護保険サービスが受けられない方かつ自宅で介護を受ける事が困難な方を養護老人ホームに入所措置をしました。  
 措置人員 6名（養護老人ホーム母来寮）

○(社)シルバー人材センター運営補助金 4,300千円  
 健康で働く意欲と能力を持つ高齢者の希望に応えるため高齢者の働く場の確保を図るため設立されたシルバー人材センターに補助金を交付しました。

○町老人クラブ運営補助金 3,857千円  
 町内の概ね60歳以上の高齢者が老人クラブ会員となり、会員相互の交流と健康づくりを推進し、生きがいを促進及び体力保持に役立てる為老人クラブ連合会事業に補助金を交付しました。  
 老人クラブ連合会 903千円  
 単位老人クラブ数50クラブ 2,050千円  
 老人クラブ連合会が行う健康づくり事業 904千円

○高齢者居住環境整備事業 400千円  
 居住環境の整備を行い、高齢者が可能な限り自宅において自立した生活が送れるよう整備に要した経費の一部を助成しました。  
 助成利用者 1名



○後期高齢者医療保険事業補助金 159千円  
 後期高齢者を対象にした講演会等を実施した老人クラブに補助金を交付しました。

○敬老者祝金 3,262千円  
 高齢者を対象に各部落に敬老祝い金を交付しました。  
 敬老対象者 75歳以上 3,262人  
 祝い金 1人 1,000円

○長寿祝金 1,235千円  
 町内に住所を有し、9月15日現在をもって満88歳・90歳・99歳以上の高齢者を対象に祝い金を給付しました。  
 満88歳(米寿) 131名 (祝金 5,000円)  
 満90歳(卒寿) 82名 (祝金 5,000円)  
 満99歳以上 17名 (祝金 10,000円)

○老人福祉電話基本料金 104千円  
 一人暮らしで低所得高齢者の電話料金を支援しました。  
 対象者 7件

○高齢者はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業 244千円  
 70歳以上の高齢者(非課税)に対し、はり・きゅう・マッサージの施術費用の一部を助成しました。  
 助成延件数 244件



○その他事務費 158千円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	最終予算額	決算額
		目	6 老人福祉費	95,541千円	94,261千円
担当課決算額				95,541千円	94,261千円

○外出支援サービス事業 1,000千円

一般の交通機関を利用することが困難な高齢者に対して、居宅から在宅福祉サービス、医療機関等への送迎をすることにより、高齢者の外出支援を行いました。 利用延人数 783人



○配食サービス事業 214千円

調理が困難な高齢者等に対して、配食サービスを提供することにより、高齢者等が永年住み慣れた地域社会の中で引き続き生活していくことを支援し、もって、高齢者等の福祉の向上を図りました。 利用延人数 329人



○緊急通報装置設置 1,769千円

ひとり暮らしの高齢者等で寝たきり等に対する急病や災害時に迅速かつ適切に対応するため、琴浦町緊急通報システム事業を実施することにより、ひとり暮らしの高齢者等が安心して暮らせる地域社会づくりを推進しました。 設置 10基 (計101基)

○生きがい対応型デイサービス 6,580千円

家に閉じこもりがちな高齢者、要介護状態になるおそれのある高齢者等に対し、通所による各種サービスを提供することにより、社会的孤立感の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることの予防を図りました。 利用延人数 3,059人



○その他事務費 698千円

○高齢者自立支援普及促進事業 171千円

高齢者になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域活動の中心となる人材(以下「支え合いコーディネーター」という)を養成し、この支え合いコーディネーターを中心に介護予防や生きがいづくりにつながる地域住民の自主活動を行いました。

- ・ 自主活動 15回 利用延人数 201人

○高齢者の健康づくり推進事業 2,250千円

高齢者の低栄養改善予防のため講習会を各地区公民館等で開催及び自主活動グループ育成支援を行い、介護予防の推進を図りました。

- ・ ほっとの会 9会場 82回 延人数695人
- ・ 高齢者グループ育成 13グループ 1,087回 延人数11,473人
- ・ 巡回栄養教室 53回 延人数979人
- ・ 口腔ケア講演会 17回 417名参加
- ・ ウォーキング推進 125人登録



款	3 民生費	項	1 社会福祉費	最終予算額	決算額
		目	6 老人福祉費		95,541千円
担当課決算額				95,541千円	94,261千円

○桐谷家住宅改修工事 27,024千円

介護予防・要介護者の重度化を防ぐため、高齢者の自主活動の場や地域児童との交流の場として、住み慣れた場所でなじみのある空間として認識されている桐谷家住宅を活用するために改修を行いました。



○旧中井旅館改修工事 30,893千円

介護予防・要介護者の重度化を防ぐため、高齢者の自主活動の場や地域児童との交流の場として、住み慣れた場所でなじみのある空間として認識されている旧中井旅館を活用するために改修を行いました。



款	3 民生費	項	1 社会福祉費	最終予算額	決 算 額
		目	9 心身障害者医療費	3,120千円	3,101千円
担当課決算額				3,120千円	3,101千円

○心身障害者医療費 3,101千円  
 身体障害者手帳3,4級、療育手帳B及び精神保健福祉手帳2級所持かつ本人町民全非課税の方に対し、医療費の本人負担金を半額助成し、健康の保持と世帯の生活の安定を図りました。  
 対象者数 身障3,4級 38名 療育手帳B 11名 精神2級 28名 延利用者数 185名

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	最終予算額	決 算 額
		目	10 障害者福祉費	248,089千円	247,188千円
担当課決算額				248,089千円	247,188千円

○各種手数料 370千円  
 ・介護給付費等支払手数料(国保連、H20.3月～H21.2月分) 278,476円  
 ・障害福祉サービス利用医師意見書手数料(19件) 91,950円

○各種委託料 4,326千円

委託事業名	事業内容	委託先	委託料(円)
自立支援医療(更生医療)費審査支払事務	自立支援医療(更生医療)費の審査支払い事務	国保連	44,176
自立支援システム改修	国保連との審査支払、受給者証発行等システムの改修	ケイズ	565,000
障害者地域生活支援センター運営	障害者の相談支援事業を中部5市町で負担運営	(医)仁厚会	2,239,823
地域生活支援事業	コミュニケーション支援事業(手話通訳派遣等)を中部5市町で負担運営	ふくろう	1,477,000

○備品購入費 78千円  
 障害者自立支援対策臨時特例基金特別対策事業により聴覚障害者等の窓口備品等整備(簡易筆談器) 77,769円

○各種団体等負担金 1,996千円

負担金名	内容	利用者	負担金(円)
精神障害者小規模作業所運営負担金	作業所利用者の各市町の按分により運営費を負担(しらゆり作業所)	1名	163,000
郡身体障害者福祉協会負担金	郡身体障害者福祉協会運営費を郡内各町で負担		57,300
中部ふるさと広域連合負担金	障害者自立支援認定審査会に係る運営費を中部5市町で負担		1,466,000
障害児通園施設利用者負担軽減事業負担金	障害児通園施設を利用している方の利用料を軽減(単県事業)	2名	22,101
障害程度区分認定研修会負担金	障害程度区分認定研修会への参加者負担金	7名	6,000
通所サービス利用促進事業負担金	通所サービス事業所の送迎サービスに対する特例負担金	10名	281,698

○琴浦町小規模作業所整備費(東伯けんこう作業所) 525千円

○小規模作業所運営事業補助金 10,461千円  
 障害者とその能力に応じた作業訓練等を行なう琴浦ふれあい作業所(町社協)・小規模作業所東伯けんこうへの運営補助に要した費用 実利用者数 30名

○障害者グループホーム等夜間世話人配置事業補助金 1,591千円  
 パニックや発作等を引き起こす恐れのある障害者が利用する場合に、夜間世話人を配置することにより、利用者の安全確保とグループホームの安定化を図るための運営補助に要した費用

施設名	法人名	実利用者数	補助金(円)
富益われもこうの家	遊歩	1名	298,800
ケアホームあかね	あかね	2名	862,800
グループホームはしづ	厚生事業団	1名	429,600

○障害者ケアホーム重度障害者支援体制強化事業補助金 791千円

施設名	法人名	実利用者数	補助金(円)
富益われもこうの家	遊歩	1名	200,850
ケアホームあかね	あかね	1名	295,200
グループホームはしづ	厚生事業団	1名	295,200

○その他各種団体等補助金 431千円

補助金名	内容	利用者等	補助金(円)
施設入所障害児・者	施設入所者が盆・正月等帰省の際にヘルパー等	1名	7,200
障害者地域生活体験	地域生活実現のための体験事業を実施	1名	24,000
町身体障害者福祉協	琴浦町身障協会の運営費補助	321名	300,000
町手をつなぐ育成会	琴浦町手をつなぐ育成会の運営補助	65名	90,000
郡肢体不自由児・者	東伯郡肢体不自由児・者父母の会の運営補助		10,000

○自立支援医療(更生医療)給付事業 12,357千円  
 身体障害者が障害認定の対象となった機能の障害を軽減、除去することにより、日常生活能力を回復させることを目的とする医療について、その医療費を給付しました。

障害種別	実給付者数
腎臓機能障害、心臓機能障害	70名

○障害児・者補装具給付事業 2,124千円  
 身体障害児・者に対し、義肢、補聴器等の補装具給付又は修理することで日常生活や職業生活の便宜を図りました。

区分	実給付件数
交付・修理	33件

○障害者交通費助成事業 682千円  
 人工透析が必要な障害者及び小規模作業所に通所する障害者に対し、交通費の一部を助成しました。 対象者50名

○ストマ用装具等助成給付事業 131千円  
 ぼうこう、直腸機能障害者が使用するストマ用装具の自己負担額の半額を助成しました。 対象者28名

○重度障害者タクシー料金助成事業 467千円  
 重度障害者(身体1,2級、療育B、精神1級)に対し、タクシー料金の一部を助成し、社会参加の促進を図りました。 500円/月×2枚×12月(4月申請で最大の場合) 対象者73名

○地域生活支援事業 27,607千円

地域で生活する障害のある人のニーズを踏まえ、下記事業を実施しました。

事業名	主な事業所等	実利用者数	支出済額(円)
相談支援機能強化事業	中部障害者地域生活支援センター	27名	2,239,823
日常生活用具給付事業	ストマ用装具他	53名312件	3,507,795
移動支援事業	トマト・蔵まち他	7名	784,359
地域活動支援センター事業	町社協	27名	20,786,174
日中一時支援事業	皆成学園・羽合ひかり園	3名	165,150
自動車運転免許取得助成		2名	123,625
合計			27,606,926

○自立支援給付事業 182,540千円

居宅介護、短期入所等の在宅福祉サービスや施設入所サービスを行い、障害者の福祉の向上を図りました。

サービス	主なサービス提供事業者名	実利用者数	延べ利用人数	支出済額(円)
居宅介護	琴浦町社会福祉協議会	24	209	6,982,722
生活介護	羽合ひかり園	9	111	20,445,254
児童デイサービス	鳥取県立皆成学園	9	64	936,254
短期入所	希望の家	7	34	1,426,601
共同生活介護	ケアホームあかね	10	120	12,276,356
施設入所支援	羽合ひかり園	3	36	3,208,562
共同生活援助	第1ハピネス	10	111	5,416,074
自立訓練(生活訓練)	エポック翼	1	8	48,899
就労移行支援	ワークセンターあいえる	1	11	1,358,234
就労継続支援A型	ウイズユー千代工場	2	24	2,339,937
就労継続支援B型	吾亦紅	6	44	4,038,252
旧身体入所更生	障害者福祉センター厚和寮	2	24	5,415,353
旧身体入所療護	ヴェルヴェチア	7	84	29,463,341
旧身体入所授産	みのりサングリーン	2	14	2,023,092
旧身体通所授産	向山ブルースカイ	4	46	7,033,294
旧知的入所更生	敬仁会館	18	214	46,690,566
旧知的通所更生	松の聖母学園通所更生部	1	12	2,733,108
旧知的入所授産	希望の家	5	53	13,870,289
旧知的通所授産	ボン・チャンス	10	109	16,833,413
合計		131	1,328	182,539,601

○一般事務事業 711千円

障害者地域自立支援協議会委員報酬他一般事務費 710,835円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	最終予算額	決算額
		目	11 介護保険事業費	271,260千円	271,146千円
担当課決算額				271,260千円	271,146千円

- 介護保険事業 271,146千円
- ・ 障害者ホームヘルプサービス利用者に対する支援措置事業(1人) 1千円  
低所得世帯の人で、介護保険施行前に障害者施策によるホームヘルプサービスを利用して  
いた人等について、利用者負担額10%のうち4%を助成しました。
  - ・ 社会福祉法人等による生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額  
軽減措置事業(1人) 75千円  
低所得で特に生計が困難である者について、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人  
等がその社会的な役割にかんがみ、利用者負担額を減額した場合に助成を行いました。
  - ・ 要支援1又は2の方の居宅サービス計画(ケアプラン)を、地域包括センターから居宅介護支援  
事業所へ委託するためのサービス計画作成委託料。 4,373千円
  - ・ 介護保険特別会計繰出金 266,057千円  
介護保険事業の運営に係る経費として、介護給付費分、介護予防分、包括的支援・任意分、  
職員給与費及び事務費等を一般会計から介護保険特別会計へ繰出しました。
    - ①介護給付費分 215,300千円
    - ②介護予防分 2,658千円
    - ③包括的支援・任意分 5,298千円
    - ④職員給与費等 21,079千円
    - ⑤事務費 21,722千円
  - ・ その他事務経費 640千円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	最終予算額	決算額
		目	12 いきいき健康センター運営費	389千円	352千円
担当課決算額				389千円	352千円

- 健康・保健センター運営費(いきいき健康センター) 352千円  
健康診断等の事業実施の場として、消防用設備点検をはじめとする施設管理を行いました。  
利用延人数 2,341人

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	最終予算額	決算額
		目	1 保健衛生総務費	54,901千円	54,746千円
担当課決算額				49,901千円	49,746千円

○人件費 45,045千円  
 一般職 7名 43,382千円 臨時職員 1名 1,663千円

○一般管理費 3,417千円  
 休日急患輪番制病院運営負担金 2,279千円  
 中部医師会に委託し、内科・外科休日急患輪番制により急病患者への診療体制を確保しました。  
 診療日数:70日 医療機関数:8

在宅健康管理システム利用事業 996千円  
 在宅健康管理システム利用事業として、端末機を各家庭に配置し、在宅健康管理システムを運用し、住民の健康管理と健康づくりを推進しました。

設置台数	登録者数	利用世帯数	利用者数(実)	利用件数
255	682	163	261	28,689

各負担金 88千円  
 市町村保健師協議会、日本看護協会、日本栄養士会それぞれの組織の運営費を負担し、事業推進や組織強化を図りました。

健康づくり推進委員会委員報償費 54千円  
 琴浦町健康づくり推進委員会を4回開催し、健康計画推進について検討協議を行いました。

○農村センター運営事業 1,284千円  
 保健センターで実施される各種事業の円滑な運営を図るため、施設の環境確保と機能維持に向け、施設内の設備の保守点検整備等を実施しました。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	最終予算額	決算額
		目	2 予防費	75,709千円	74,657千円
担当課決算額				75,709千円	74,657千円

○人件費 42,257千円  
 一般職 7名

○献血推進事業費 169千円  
 全血献血と成分献血の2種類の方法を用いて安全な血液製剤の安定供給の確保に努めました。

全血	成分
242件	46件



○女性の健康づくり推進事業費 217千円

食生活改善推進員の協力を得て、町民の食生活の改善・健康づくりの推進を図りました。

町民への講習会	回数	参加者
よい食生活普及啓発講習会 高齢者巡回栄養教室 高齢者栄養講座 各地区公民館祭 健康教室	186回	3,302人

○母子保健事業 8,464千円

各種健康診査・保健指導及び相談事業等を実施し、子育てについての知識や技術を提供し、妊産婦・乳幼児の健康保持と健全育成に努め子育てに対する不安の軽減を図りました。

<乳幼児健康診査事業>

項目	対象者数	受診者数	精密検査
6か月児	138人	136人	0人
1歳6か月児	159人	155人	3人
3歳児	144人	138人	15人
5歳児	161人	159人	2人

<その他母子保健事業>

項目	参加者数
妊婦教室	40人
離乳食講習会	51人
乳児相談	99人
2歳児相談	126人
フッ素塗布	972人

<妊婦乳児一般健康診査医療機関委託事業>

妊婦一般健康診査	乳児一般健康診査	妊婦歯科健診
延べ616件	延べ255件	実人員33人

<家庭訪問>

妊産婦・乳児訪問	実訪問人員
産婦	124人
乳児	130人

○予防接種 23,497千円

予防接種法に基づき、定期予防接種及び65歳以上の高齢者インフルエンザ・乳幼児のインフルエンザ予防接種助成を、集団接種と個別接種の方式で実施し、感染症の予防を図りました。  
(延べ人数)

区分	対象者数	接種者数	
		集団接種	個別接種
BCG	142		124
三種混合	583	—	562
二種混合	180	—	142
ポリオ	280	330	—
風しん・麻しん混合	662	—	633
風しん	0	—	0
日本脳炎	595	—	301
高齢者インフルエンザ	5,892	—	4,243
乳幼児インフルエンザ	1,918	—	861



○精神保健福祉事業 53千円

精神障害者が地域で安心して暮らすための支援として、作品作りや料理講習を通して仲間作りを図りました。

延べ参加者数 42人  
実施回数 11回

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	最終予算額	決算額
		目	3 健康づくり推進事業費	27,720千円	27,441千円
担当課決算額				27,720千円	27,441千円

- 健康教育 461千円  
生活習慣病に関する正しい知識の普及および、生活習慣を改善し壮年期からの健康の保持増進を図るため、健康教育を実施しました。

項目	実施回数	延参加者数
集団健康教育	53	2,439

- 健康相談 480千円  
個別に心身の健康相談に応じ、必要な指導助言を行い、健康管理及び健康増進を図るために、健康相談を実施しました。

項目	実施回数	延参加者数
定例健康相談	24	148
在宅健康管理システム健康相談	240	28,689
その他の健康相談	35	562
合計	299	29,399



- 健康診査 25,479千円  
生活習慣病を早期に発見し、重症化予防のため、基本健康診査及び人間ドックを実施しました。

基本健康診査

年齢区分	受診者数	検診結果内訳		
		異常なし	要指導	要医療
30～39歳	129	48	65	16



がん検診・肝炎ウイルス検査

項目	受診者数	人間ドック再掲	医療機関再掲	一次検診結果		二次検診結果	
				異常なし	要精検	がん	その他の疾患
胃がん検診	1,585	45	341	1,510	75	1	46
大腸がん検診	1,798	45		1,701	97	4	38
肺がん検診	3,057	45		2,859	198	3	63
子宮がん検診	1,147	29		1,143	4	1	1
乳がん検診	893	28	99	813	80	2	21
前立腺がん検診	601	14		565	36	5	13
肝炎ウイルス検診	199	45		195	4	0	4

- 訪問指導 583千円  
各種検診結果の「要指導者」等を訪問し、健康管理を行いました。また、要介護状態になることの予防及び介護に携わる家族の健康管理を支援するため家庭訪問により、本人や家族への必要な保健指導を行いました。  
延べ訪問指導人数 1,582人

- 働き盛りの健康づくり支援事業 438千円  
医療費の高騰、生活の質の悪化を招く恐れのあるメタボリックシンドローム有病者・予備群を中心にウォーキングを推奨、推進し、健康維持、健康意識の啓発を図りました。



款	12 諸支出金	項	1 諸費	最終予算額	決算額
		目	1 国県支出金返納金	30,254千円	30,229千円
担当課決算額				5,075千円	5,004千円

- 国県支出金返納金 5,004千円  
 過年度分等の国、県への負担金、補助金の返還金
- ・H18地域生活支援事業費等補助金及び障害程度区分認定等事業費補助金(国) 160,000円
  - ・H18障害者自立支援給付費国庫負担金 480,021円
  - ・H18身体障害者保護費国庫負担金 916,235円
  - ・H18身体障害児援護費国庫負担金 147,563円
  - ・H18障害者医療費国庫負担金 750,000円
  - ・H18鳥取県障害者自立支援給付費等負担金 2,503,698円
  - ・H18鳥取県介護保険利用者負担軽減事業補助金 46,000円

款	1 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決 算 額
		目	1 一般管理費	22,552千円	25,109千円
担当課決算額				22,552千円	25,109千円
<p>○人件費 22,784千円 一般職 3名、臨事職員 1名</p> <p>○一般管理費 2,325千円 事務費等</p>					
款	1 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決 算 額
		目	2 連合会負担金	6,061千円	5,953千円
担当課決算額				6,061千円	5,953千円
○負担金等 5,953千円 介護保険事業運営のための国保連合会への負担金等					
款	1 総務費	項	1 総務管理費	最終予算額	決 算 額
		目	3 包括支援センター運営費	23,883千円	23,668千円
担当課決算額				23,883千円	23,668千円
<p>地域包括支援センターは、地域にあるさまざまな社会資源を使って、高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点。介護予防に関するマネジメント、総合相談、各種支援事業を行いました。</p> <p>○人件費 22,001千円 一般職 3名、臨時職員 2人</p> <p>○事務経費 1,667千円 一般事務経費</p>					
款	1 総務費	項	2 徴収費	最終予算額	決 算 額
		目	1 賦課徴収費	716千円	626千円
担当課決算額				716千円	626千円
○賦課徴収費 626千円 第1号被保険料の賦課、徴収を行う費用(印刷、郵送料等)					
款	1 総務費	項	3 介護認定調査会費	最終予算額	決 算 額
		目	1 介護認定審査会費	6,616千円	6,615千円
担当課決算額				6,616千円	6,615千円
○介護認定審査会費 6,615千円 要介護(支援)認定を行うための審査会事務費等					

款	1 総務費	項	3 介護認定調査会費	最終予算額	決算額
		目	2 認定調査等費	3,661千円	3,275千円
担当課決算額				3,661千円	3,275千円

○認定調査等費 3,275千円  
要介護(支援)認定を行うための調査事務費等

款	1 総務費	項	4 介護認定調査会費	最終予算額	決算額
		目	1 計画策定委員会費	826千円	586千円
担当課決算額				826千円	586千円

○計画策定委員会費 586千円  
介護保険事業計画策定委員報酬

款	1 総務費	項	5 包括支援センター運営協議会費	最終予算額	決算額
		目	1 包括支援センター運営協議会費	37千円	26千円
担当課決算額				37千円	26千円

○包括支援センター運営協議会費 26千円  
包括支援センター運営協議会委員報酬

款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	最終予算額	決算額
		目	1 介護サービス等諸費	1,562,801千円	1,559,292千円
担当課決算額				1,562,801千円	1,559,292千円

要介護認定者が、介護サービスを利用した場合の保険給付費。

○介護サービス等諸費 1,559,292千円

要介護認定者が利用した介護サービス給付費

居宅サービス給付費	744,901千円	11,516件
施設サービス費	569,181千円	2,409件
福祉用具購入費	1,495千円	56件
住宅改修費	4,560千円	55件
サービス計画費	71,035千円	6,374件
地域密着型サービス給付費	168,120千円	706件

要介護認定者状況 3月末

区分	認定者数
要介護 1	226
〃 2	196
〃 3	212
〃 4	156
〃 5	108
合計	898

対象高齢者数 5889人



款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	最終予算額	決算額
		目	1 介護予防サービス等諸費	79,649千円	78,869千円
担当課決算額				79,649千円	78,869千円

要支援認定者が、介護サービスを利用した場合の保険給付費。

○介護予防サービス等諸費 78,869千円

要支援認定者が利用した介護サービス給付費

要支援認定者状況3月末

居宅サービス給付費	68,220千円	2,299件
福祉用具購入費	234千円	13件
住宅改修費	2,463千円	29件
サービス計画費	7,952千円	1,953件

区分	認定者数
要支援 1	65
〃 2	121
合計	186

款	2 保険給付費	項	3 その他諸費	最終予算額	決算額
		目	1 審査支払手数料	2,387千円	2,387千円
担当課決算額				2,387千円	2,387千円

国保連合会に委託している介護給付費等審査経費

○審査支払手数料 2,387千円

審査支払の手数料(25,121件)

款	2 保険給付費	項	3 その他諸費	最終予算額	決算額
		目	2 介護給付費請求書電算処理システム料	928千円	922千円
担当課決算額				928千円	922千円

国保連合会に委託している審査の共同処理経費

○介護給付費請求書電算処理システム料 922千円

審査の共同処理手数料

款	2 保険給付費	項	4 高額介護サービス等費	最終予算額	決算額
		目	1 高額介護サービス等費	24,021千円	23,624千円
担当課決算額				24,021千円	23,624千円

介護(支援)サービス費の高額支給費

○高額介護サービス等費 23,624千円

高額支給費(2,698件)

款	2 保険給付費	項	5 特定入所者介護サービス等費	最終予算額	決算額
		目	1 特定入所者介護サービス等費	53,548千円	53,548千円
担当課決算額				53,548千円	53,548千円

○特定入所者介護サービス等費 53,548千円

低所得者(町民税非課税世帯等)の施設サービス等について食費、居住費の負担限度を超えるサービス費等の補足給付。(1,942件)

款	3 財政安定化基金拠出金	項	1 財政安定化基金拠出金	最終予算額	決算額
		目	1 財政安定化基金拠出金	1,727千円	1,726千円
担当課決算額				1,727千円	1,726千円

○財政安定化基金拠出金 1,726千円

市町村が通常の実行を行ってもなおお生じる保険料未納や、予想を上回る給付費の伸びによる財政不足分の貸付・交付を行う財政安定化基金の市町村負担金。

款	4 地域支援事業費	項	1 介護予防事業費	最終予算額	決算額
		目	1 介護予防特定高齢者施策事業費	18,446千円	18,223千円
担当課決算額				18,446千円	18,223千円

介護予防の対象となる特定高齢者(自立しているが、要介護、要支援になる恐れのある高齢者)に対する予防、状態軽減のための事業

○人件費 11,189千円  
一般職 2人

○通所型介護予防事業 6,850千円  
介護予防事業の対象となる特定高齢者に対する事業として、パワーリハビリテーション、認知症予防教室を行い、状態の軽減、悪化の防止、知識の普及啓発を行いました。

内容	実施個所	実施回数	参加人数	延参加人数
パワーリハビリテーション	1	144	95	1,590
認知症予防教室	7	121	43	304

○事務経費 184千円  
事業に要した事務経費

款	4 地域支援事業費	項	1 介護予防事業費	最終予算額	決算額
		目	2 介護予防一般高齢者施策事業費	3,890千円	3,737千円
担当課決算額				3,890千円	3,737千円

すべての第1号被保険者を対象とする事業で、介護予防に向けた事業を実施しました。

- 高齢者健康実態調査 338千円  
高齢者の実態を明らかにし、今後の施策に反映させるために調査を行いました。  
対象者 4,827人 回収 4,335人 回収率 89.8%  
前回調査と比較して、健康意識が高まり、また水分摂取の必要性が理解されています。  
運動器と口腔機能が低下している高齢者が多く、各地域で予防教室を開催しました。  
物忘れと水分摂取、役割、趣味楽しみなどの相関関係が明らかになりました。  
結果を第4期の介護保険事業計画に報告し、介護予防のための事業方針としました。
- 介護予防事業 町民講座 90千円  
「元気で安上がりな老後のための秘訣」と題し、国際医療福祉大学大学院 竹内教授の講演を開催。認知症にならないために生活で取り組むことや、介護保険の認定を受けないことが、自分にも社会的にも負担をかけないことだということをわかりやすく説明され、介護予防の重要性が周知できました。 8月開催 350名参加
- 認知症フォーラム 301千円  
認知症の正しい知識、早期発見、早期診断の重要性について講演、琴浦町の認知症対策事業の紹介等を行いました。健康実態調査の報告、寸劇、シンポジウムのほか、介護予防事業の紹介展示などを行いました。  
3月開催 町内外 482名参加
- 認知症予防早期健診「ひらめきはつらつ教室」 50千円  
認知症予防のための講和、物忘れの検査を行い、認知症の早期発見に努めました。



- もの忘れ相談 120千円  
認知症専門医(鳥取大学 浦上教授)が認知症に関する相談に応じました。 6回/年



- 認知症予防対策事業 1,195千円  
脳の前頭前野に働きかける音読、計算などを取り入れた教室に参加し、生きがいと社会参加促進で認知症を予防しました。参加実人数:48名 参加延べ人数:446名

- 元気はつらつ教室 24千円  
高齢者健康実態調査にて、運動器と口腔機能が低下している高齢者が多いことが判明町内各9地区にて、運動器と口腔機能を向上する内容の健康教室を開催。延べ191名参加

- 一般高齢者施策 パワーリハ事業 313千円  
軽度の生活機能の低下が認められる高齢者に対し、早期にパワーリハビリテーションを実施することにより、動作性・体力を改善し、活動的な生活が継続されることを目的としました。  
実人数 66名 延べ625名参加



- 温水を利用した介護予防事業 542千円  
温水を利用した歩行訓練や体操等を実施することにより動作性・体力を改善し、活動的な生活が継続されることにより介護予防を図ることを目的としました。  
実人数 70名 延べ677名参加



- 高齢者サークル活動支援事業 600千円  
気の合う仲間や、同じ趣味の仲間と活動するサークルに支援し、元気な高齢者になるべく要介護状態にならないようにし、日常生活に不安を感じているメンバーは、状態を悪化させないよう介護予防活動を行いました。 支援対象:32サークル



- 事務費等 164千円

款	4 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業	最終予算額	決算額
		目	2 任意事業	2,310千円	1,493千円
担当課決算額				2,310千円	1,493千円

○生活管理指導員派遣事業 864千円  
 基本的な生活習慣が欠如していたり、対人関係が成立しないなど社会適応が困難な高齢者に対し指導員が訪問し日常生活に関する支援、指導を行いました。延べ561人

○琴浦家族の集い 68千円  
 認知症高齢者を在宅で介護をしている家族の交流や情報交換を行いました。12回/年



○家族介護交流事業 73千円  
 在宅で介護をしている家族を介護から一時的に解放し、日帰り旅行や施設見学などで交流やレスパイトで元気回復を行いました。11月開催 17名参加

○家族介護用品購入費助成事業 478千円  
 要介護度が高い高齢者を在宅で介護している住民非課税世帯の方に対し、介護用品の購入を助成しました。  
 申請者8名(助成券1枚2500円、1人上限75千円)



○事務費等 10千円

款	4 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業	最終予算額	決算額
		目	2 総合相談事業費	80千円	56千円
担当課決算額				80千円	56千円

○ 認知症対策員会 36千円  
 琴浦町の認知症対策のため、町内外の関係者とのネットワーク構築・効果的な普及啓発のために意見交換し、認知症対策を推進しました。2回開催。

○ 負担金 20千円  
 介護支援専門員連絡協議会  
 介護支援専門員の資質向上、情報交換を目的に2ヶ月に1回開催、事例検討や講演会を開催しました。

款	5 基金積立金	項	1 基金積立金	最終予算額	決算額
		目	1 介護給付費準備基金積立金	11,721千円	11,721千円
担当課決算額				11,721千円	11,721千円

○介護給付費準備基金積立金 11,721千円  
 介護給付費準備基金積立金

款	5 基金積立金	項	1 基金積立金	最終予算額	決算額
		目	2 介護従事者処遇改善臨時特例基	13,879千円	13,879千円
担当課決算額				13,879千円	13,879千円

○介護従事者処遇改善臨時特例 13,879千円  
 平成21年度の報酬改定に伴う給付費上昇に係る、保険料上昇抑制に資する基金

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	最終予算額	決算額
		目	1 第1号被保険者保険料還付金	212千円	145千円
担当課決算額				212千円	145千円

○第1号被保険者保険料還付金 145千円  
過年度分に係る保険料還付・返納金

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	最終予算額	決算額
		目	2 償還金	11,061千円	11,061千円
担当課決算額				11,061千円	11,061千円

○償還金 11,061千円

国庫負担金、補助金の平成19年度分精算に伴う返還金 3,439千円  
支払基金交付金の平成19年度分精算に伴う返還金 4,526千円  
県費負担金の平成19年度分精算に伴う返還金 3,096千円

款	7 諸支出金	項	2 繰出金	最終予算額	決算額
		目	1 一般会計繰出金	12,839千円	12,839千円
担当課決算額				12,839千円	12,839千円

○一般会計繰出金 12,839千円

給付費一般会計負担金の平成19年度分精算に伴う返還金 6,374千円  
給与費の平成19年度分精算に伴う返還金 54千円  
事務費の平成19年度分精算に伴う返還金 6,411千円